



# 高二中だより

令和3年4月12日



第1号  
(4月号)

「高島なかよし通り学びのエリア」  
高島幼稚園・高島第二小学校・高島第二中学校

◆生徒の様子は学校ホームページをご覧ください。

〒175-0082 東京都板橋区高島平 2-24-1

Tel 03(3936)1591 Fax03(3935)6441

板橋区立高島第二中学校

校長 溝口 千里

## 「わたしのめざす学校像」

高島平の街や人に早く慣れようと想い日々過ごして、早くも2週間近くが経とうとしています。私は、4月1日付で練馬区立旭丘中学校の副校長より昇任で本校に校長として着任いたしました 溝口 千里 (みぞぐち ちさと) と申します。どうぞよろしくお願いたします。

この間、高島平小地域ネットワークの皆様の会合に出席したり、高島第二小学校、高島幼稚園、高島平つぼみ保育園を訪問させていただきました。学校には、高島平新聞、高島平警察署からわざわざご挨拶もいただきました。私の学校経営の基本理念のひとつである「地域とともに」が進められそうな気がしております。

コロナ禍において、先は一向に見えません。刻一刻と情勢は変化し、これを書いているときと、これが読まれているときでも変わっているかもしれません。ただ、「コロナ禍だからできない」ではなく、「こうすればできる」の視点で今年度の教育活動を考えてまいります。

今年度から中学校でも新学習指導要領が始まりました。学習指導要領はその時代の背景を反映して概ね10年ごとに改訂されています。これからの時代は予測困難な時代と言われ、少子高齢化、グローバル化の進展、技術革新、人工知能AIの進化、社会構造・雇用環境の変化の中、新たな価値観の育成が求められ、獲得すべき知能も変わって行きます。そのような社会において、他者と協働し課題を解決する力、情報を見極め取捨選択し、新たな価値につなげて目的を再構築する力など、人でなければできない力を育成していかなければなりません。

そうした新しい時代に求められる資質・能力を育むため、「より良い学校教育を通じて、より良い社会を創る」という目的を学校と社会で共有し、連携していくことが必要です。本校でも、AI時代に必要な資質・能力、スキルを育むための教育活動を推進してまいります。

板橋区では、板橋区コミュニティ・スクール(iCS)を機能させ、「学びを通じたつながりづくり・地域の活性化支援」を打ち出しています。幸い高島平地区には小地域ネットワークを中心に学校教育を支えてくださる組織が確立されています。高二中・家庭・地域で課題や目標を共有しながら、地域の子どもたちを共に育み、すべての子どもたちの安心できる学びの居場所を作りたいと思います。社会が変わっても教育が変わっても、変わらぬ地域とともにある学校をめざします。

学校と地域住民が力を合わせて学校の運営に取り組む「地域とともにある学校」づくりに向けて、地域が学校のパートナーとして学校の実践を外側から支援する関係となることを期待します。

また、保護者の皆様には、地域の子どもの現状と「高島なかよし通り学びのエリアのめざす子ども像」を学校と共有し、地域全体による子どもの育成にご協力お願いたします。

子どもたちは、新しいクラスに一喜一憂し、休み時間になると廊下に出て、昨年度のクラスや小学校時代の友達との会話が弾みます。新しいクラスが所属感や連帯感を感じる居心地のよい場となり、生徒同士がお互いが高め合っていく姿を見るのが楽しみでなりません。

